|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 開催案内 | | 議事録 | | 連絡書 | | 発行日：2014, 10,17修正 | | |
| 作成者：事務局　林　紀史 | | |
| **件名** | **２０１４年　自主防災隊　第４回隊長支隊長会議** | | | | | | | | |
| 配布先 | 本部：長谷川さん、中泉さん、細野さん、堤さん、山本さん、上田さん  代表支隊長各位**（貴支隊出席者・関係者に転送またはコピーをお渡し下さい）**  青パト：勝又さん、事務局：大久保さん、宇津木さん | | | | | | | | |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| |  | | --- | | Ⅰ．開催日時：２０１４年１０月１２日、１３：００～１４：５０  開催場所：小川会館　　　　　　　　司　　会：林（事務局―会議担当） | |  | | Ⅱ．出席者　：本部：長谷川さん、細野さん、堤さん、  せんげん支隊：窪田さん、下小川支隊：本田さん、  かえで支隊：甲斐さん、山本さん、蜂谷戸支隊：小林（勝）さん、  柳谷戸支隊：小林（洋）さん青パト隊：勝又さん  事務局：大久保さん、宇津木さん、林　計１３名 | | | | | | | | | | |
| Ⅲ．**全支隊より1名以上出席のため会議は成立** | | | | | | | | | |
| Ⅳ．議題と**報告内容要約及び結果（活字体を変え、太字・下線付にしてあります）**  １、隊長挨拶　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　長谷川自主防災隊長  **防災訓練が成功裏に終わったことへの謝辞**  ２．総合防災訓練実施結果報告（１０月４日）　　　　　　　実行委員会　宇津木／林  **・参加者２００名　男性＝９０名　女性＝１００名、　子ども＝１０名**  **・タイムキーパーを置いたこと進捗管理がスムースに行われた**  **・負傷者搬送訓練　訓練は意味があったが、担架は重くて使いずらい、車いすは**  **バリアが多く大変、リヤカーが良いが現在保有の物は人の搬送には使えない**  **など問題あり。避難誘導／救出救護班に適切な機材の検討依頼**  **青パトは役に立つが交信不能場所が有り詳細な調査が必要**  **・展示コーナーは多くの人が興味持ち成功**  ・旗出しの参加率   |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 支隊 | 会員数 | 調査世帯数 | 旗出し数 | 無し | 旗出し率 | 昨年 | コメント | | せんげん | ２７５ | ２７５ | ２１７ | ５８ | ７９％ | ６６％ | 幼稚園の  運動会影響か？ | | 下小川 | ３４４ | ３４５ | ２６７ | ７８ | ７８％ | ７８％ | 紛失者複数あり | | かえで | １００ | ９９ | ７１ | ２８ | ７２％ | ７５％ | 不在者が多い | | 蜂谷戸 | １８６ | １７９ | **１５６** | **２３** | **８７％** | ７５％ | **声かけ後** | | 柳谷戸 | ３００ | ２９９ | ２４９ | ５０ | ８３％ | ８０％ | 開催案内早すぎ | | 合計 | １２０５ | １１９７ | **９６０** | **２３７** | **８０％** | ７５％ |  |   会員数＝１４年１０月現在会員名簿上の会員数７支部１班のウィークリーマンション５世帯は除く  コメント：幼稚園の運動会と重なり不在が多く参加率に影響  　　　　紛失者が複数ある（一部再配布済）**追加で必要な場合林まで請求の事**  **☆一言でいえば成功であった。**  **・実行委員会を作り綿密な事前準備を行った**  **・小川独自のアイデアを盛り込んだ手作りの訓練であった**  **・多くの人にスタッフとして参加していただききめ細かな対応を行った**  －１－  ３．その他の活動報告  ３－１．小川小学校避難所開設訓練（８月３１日）　　　　小川小担当　窪田  **参加：全体＝約６０名、小川＝２０名**  **初めての実戦的な訓練でそれなりに意味はあった**  ３－２．小川高校避難施設関係者連絡会（８月３０日）　　小川高担当　甲斐  **前回から進展していない　、内容も市が出している一般的なガイドの域を出ていない**  　３－３．小川子供祭りで防災クイズ実施（８月３０日）　　事務局　宇津木  **・初めてなので大人向けの意図に反し子どもしか集まらず場の予測を間違った。**  **・子ども会役員の評価：子どもは熱心に参加しており防災に興味を持ってもらえて**  **良かった。（賞品に釣られた面もあるが）**  ３－４．支隊の訓練実施報告（スタンドパイプ訓練）　　せんげん／蜂谷戸／柳谷戸   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | |  | せんげん | 蜂谷戸 | 柳谷戸 | | 日 | ９月２７日（土） | ９月２１日（日） | ９月２８日（日） | | 時 | １０時～１２時 | １４時～１６時 | １３時～１５時 | | 参加人数 | ３８名 | ４０名 | ３１名 | | 特記事項 | ・大幅に予想を上回る  ・女性に呼びかけ  　１２名参加 | ・初回訓練**（女性８）**  ・給食・給水班から  炊き出し御飯差入 | ・初体験が２０名  ・藤棚とブルーシート利  用の支隊基地設営 |   **・自治会だより１０月号に詳細報告あり**  **・蜂谷戸の参加人員：訓練実施者＝２５名、見学者＝１５名**  ３－５．専門班の活動、その他  　　・情報・広報：①トランシーバーの管理について、小林（洋）私案提案  　　　　　　　　　　　「小委員会」を設け検討する  　　　　　　　　　②非常時の安否確認関係書類について、蜂谷戸をベースにした  　　　　　　　　　　案を中心に他の支隊リストも含め検討。ほぼ合意、次回完成予定  　　　　　　　　　　③次回「防災アンケート」標準質問項目作成  　　・防火・消火：①消火器斡旋完了　合計３６４本  　　　　　　　　　②街頭消火器配備完了　３４本（内自治会分　１０本）  　　　　　　　　　③街頭消火器管理マニュアル完成  　　・給食・給水：①炊き出し訓練実施　１箱５０食と書いてあるが７０食取れる  　　　　　　　　　②１０月４日総合訓練で　お土産用に２００食炊き出し  　　　　　　　　　③次回「トイレ対策」検討  　　・避難・救出合同：①当会議は本年度は連絡会議と位置付ける  　　　　　　　　　　　②１０月４日総合訓練に担当要員として３名選出  ４．棚卸結果（別紙）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局　林  　　　・救急箱の中身の点検　　　**全支隊確認済**  ・机（１）といす（５）　　かえで、下小川（倉庫購入時）  　　　・自治会テント　　　　　　せんげん（大）  　　　・掲示板（コルクボード）　**蜂谷戸、柳谷戸へ配布、せんげんは後日配布**  　　　・食料と水の追加必要か？　**現在の備蓄で良い**  ・冬季用の燃料？　　　　　**各支隊で検討、錬炭はかえでに多めにある**  ・その他必要な物は？　　　**在庫一覧表をもとに各支隊で検討、あれば次回**  **要求、高額な物は来期の予算要求へ**  －２－  ５．機材・資材など  ５－１．東京都「地域の再生底力」申請結果　　　　**２０万円の助成決定**  ５－２．スタンドパイプ追加購入　　**助成OKのため３セット購入：小林勝担当**  ５－３．下小川防災倉庫設置予定　　**下小川で場所の図面、写真等準備し**  **長谷川／長（勝又）で早急に市へ申し入れ**  　　５－４．支隊基地用のテントの必要性？**各支隊状況や環境が異なるので柳谷戸の**  **基地などを参考に各支隊で詰める。予算措置が必要なら次回会議へ提案**  　５－５．トランシーバーの管理について　　　　事務局　林／柳谷戸支隊　小林（洋）  ①本部にトランシーバー管理責任者を設ける：主として申請手続と全体の管理を行う  　　②各支隊、青パト隊、本部にトランシーバー管理者を置く（情報広報担当支隊長？）  　　　　　管理者は次の事を行う  　　　　　　・トランシーバーの現物管理　と　貸し出し管理（使用記録簿の管理）  　　　　　　・蓄電器の充電  　　　　　　・定期的な使用テスト  　　　　　　・隊員に対する使用方法の教育  　　　③使用する名称とチャネル  　　　　　　・呼び出し名称「小川防災隊」  ・トランシーバーの使用チャンネル  主チャンネル　　：２５チャンネル　モニター中は常にこれを聴取。  　　　④上記は来年度追加し全支隊に配布された後適用  今年度は４台なので別方式管理―小林洋が担当  　　　⑤具体的管理方法とマニュアル作成は情報・広報班専門部会に小委員会を設け  年度内に決定  　６．会計報告―上期の使用実績　　　　　　　　　　　　会計　上田（代　事務局　林）   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 項目 | 数量 | 金額 | | 安全ノート | １、５００ | ２０４，７００ | | スタンドパイプとホース追加２ | １ | １３７、７００ | | トランシーバー | ４ | １５９、５００ | | 照明（ランタン） | ５ | ６０，６８６ | | 消火器格納箱 | １０ | ４７，２１６ | | 防災隊全体会議 |  | ２４，９４６ | | 掲示板 | １ | ２０，０００ | | 防災訓練 |  | １０，７４７ | | ２５年度乾パン／水補充 |  | ４７，５２０ | | 支隊運営経費 |  | １５１，８６０ | | 本部運営経費 |  | ３０，２５６ | | **計** |  | ８９５，１４１ | | **予算** |  | １，５００，０００ | | **残** |  | ６０４，８５９ | | ①下小川倉庫（含撤去費用） | １ | ２００，０００ | | ②スタンドパイプ | ３ | ３４０，０００ | | ③支隊運営経費 |  | １５０、０００ | | ④その他？  －３－ |  | ？ |   　　　　運営経費使用実績　支隊別   |  |  | | --- | --- | | せんげん | ５２，２１５ | | 下小川 | １１，９２６ | | かえで | １４，７０２ | | 蜂谷戸 | ５３，４１７ | | 柳谷戸 | １９，６００ |   **・本年度の見通し：対予算１０万円強オーバーの見込み**  **・自治会の他の科目の切り詰めにより２０万円位までは必要なら追加可能**  **・早期に必要な少額の物は各支隊運営経費で手配**  **・単価１万円を超えるものは購入申請で隊長の承認**  **・追加必要機材・資材があれば次回会議へ提案の事**  ７．訓練・講習計画  ７―１．地域防災学習交流会　　　　　　　　　　　　　　　事務局　宇津木  　　・１１月９日（日）　１４：００～１５：３０　　小川会館ホール  　　・テーマ「被災経験者に学ぶ教訓」  **・内容**  **①**開会１０分  　　　　　　　・会の進行説明  　　　　　　　・東京消防庁からのお知らせ　まちかど防災訓練について  　②学習会５０分「被災経験者に学ぶ教訓」  　 　　　　　阪神・淡路大震災の被災経験をした「語り部」の方々から、体験談と  ともに、いざという時の対処の仕方について教訓を得ます。  　　　　　③交流会３０分「質疑応答や意見交換」  　　　　・受講対象者　テーマが組織的活動でないので特に限定しない  ・参加案内  　　　①活動隊員　　各支隊経由　各支隊５～１０名  　　　②一般隊員　　広報　自治会だより１０月号　申込不要　当日会場で受け付け  　　　③本部　　　　希望者  **各支隊は参加見込み人数を１週間前までに宇津木まで連絡の事**  ７－２．支隊・専門班での今後の訓練計画  　　・せんげん：１１月１６日（日）　総合訓練  　　・青パト隊：日時未定　トランシーバー使用訓練  トランシーバー使用訓練未体験で合同訓練希望支隊は申し出ください。  （下小川、かえで、蜂谷戸）  　　・**蜂谷戸：年内に特定ブロック一般隊員対象スタンドパイプ訓練を予定**  ８．広報計画（自治会だより特集ページ）と執筆依頼　　　　　 事務局　林   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 発行月（予定日） | 特集記事 | 注 | 執筆者 | | ４・５月号 |  |  |  | | ６月号 | ２０１３年度活動報告  ２０１４年度活動計画 |  | 林 | | ７月号 | 火の元に注意（火災の出火原因の熱源） | ０ | 吉岡 | | ８月号 | 救護連絡所 | １ | 窪田 | | ９月号 | １週間を美味しく食べるには  －４－ | ２ | 兼重 | | １０月号（１２日） | 総合防災訓練を実施しました |  | 林／宇津木 | | １１月号（９日） | ペットの扱いについて | ３ | 小林（勝）／林 | | １２月号（１４日） | トイレ対策 | ４ | 一森／宇津木 | | １月号（１０日） | 非常時の体制と対応　　－その１－  防災対策本部／各支隊 |  | 長谷川／窪田 | | ２月号（中旬） | 消火器と初期消火について（仮） | ５ | 小林（勝） | | ３月号（中旬） | 小川自治会内の被害想定 | ６ | 大久保 | | 未定 | 非常時の体制と対応　　－その２－  避難所（小川小学校）の運営 | ７ | 長谷川／窪田 |   　　注）は【知っておきましょう】シリーズ  **・２月号までは上記で各自執筆する事で原則了承**  **・シリーズ化し安全ノートの補足版としてホームページ上に掲載する**  ９．「自主防災隊　活動マニュアル作成・管理規定」（案）　　　 事務局　宇津木  **・規定は提案通り、ただし管理番号の付け方の記載を追加する事で承認**  **・採用されたマニュアルの各代表支隊長への配布はペーペーで行う。**  **また情報管理上問題ないものはホームページ上にアップ**  **・管理番号の構成はマニュアルの種類と取り扱い内容の組み合わせにする。**  **・事務局が作成したり、事務局が指示するのではなく、各部門が作成したものを**  **事務局に提出し、共通利用できるなどの判断で事務局取捨選択し**  **マニュアルとして採用する。（当項確認事項）**  １０．その他  　１０－１．講演依頼  　　・依頼元：陸前高田復興支援の会  　　・町田市市民企画講座「自然災害時　何をなすべきかを東日本大震災から学ぶ」  　　　　依頼元が主催で年数回町田市渉外学習センターで外部講師を招き講座を開催  ・講演依頼：２０１４年度第３回目講座  　　　　日時：２０１５年１月２８日　１４：００～１６：３０  　　　　今回のテーマ：防災・減災活動　自助・共助・公助について理解を深める  　　　　講演内容  　　　　①町田市防災マップ、ハザードマップ　　　　町田市　防災安全課  　　　　②地滑りについて　　　　　　　　　　　　　小島　昇吉氏  　　　　③防災活動事例　　　　　　　　　　　　　　自治会  （町田市内で活発・先進的な活動を行っている町内会・自治会）  　　・詳細別途打合せ  **原則受諾する。詳細を聞いたうえでやり方は事務局一任**  **今後、対外広報（ＰＲ））も出来るだけ進めていく。**  　１０－２．防災訓練の反省点  　１０－３．自治会ホームページに防災訓練のホームページを開設したので  　　　　　　ご覧ください。（撮影：山本、編集：林・吉田）  別紙：１．防災訓練実施報告（自治会だより１０月号）  ２．機材・資材在庫一覧表  　　　３．**柳**谷戸支隊　基地設営報告  －５－  Ⅴ．今後の隊長・支隊長会議の予定  第５回　２０１４年月１２月XX日（日）　？  　　　　・非常時体制検討チーム最終報告  　　　　・年度内予算執行計画（機材・資材購入計画）  　　　　・２０１５年度調達機材（予算要求）案  **１２月からの会館の利用の可能性が未定のため仮予定**  **日時：１２月１４日（日）１３：３０～**  **場所：会館が利用可能な場合＝会館**  **不可能な場合＝？別途検討**  第６回　２０１５年３月~４月前半  ・本年度活動のまとめ  ・来年度の活動計画と体制（組織と人事）  ・全体会議の準備  **会館が利用可能になった時期　別途決定**    **防災ビデオ上映会**  　　時間：１５時～１６時  　　参加：１４人  　　主催：小林勝／甲斐  　　機材：**プロジェクター、アンプは熟壮会から、BDプレイヤーは小林勝**  　　内容：①家具の転倒防止対策・・・・ＮＨＫ「ためしてガッテン」から要約  　　　　　②延焼火災のシミュレーション・・・・西小川親和会の記録  　　　　　③スタンドパイプ放水訓練・・・・・・西小川親和会  　　他にも小林勝さん、堤さん所有の防災ビデオが数本あり改めて開催したい。  **無料貸し出し中・・・・希望者は小林勝まで** | | | | | | | | | |

－６－